



# 海のたより



最終レースまでもつれた優勝争いはホーネットが奪取トロフィー両手に笑顔の面々

目次		行事予定
表紙	ホーネット優勝	
P 2	新年あいさつ	2月28日 12時、MCC役員会 海陽ハーバー会議室
P 3	MCC年末パーティー	
P 4	MCC年末表彰	
P 5	JSAFパーティー	3月
P 6	ご存知ですか、海山さんまい	



# 新年明けまして おめでとうございます。

2010年 元旦

三河湾クルージングクラブ 会長 中村 孝

会員の皆さま 今年もよいお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は毎年初日の出クルージングを恒例としていましたが、本年からは地元神社の役員に就任したため元旦は朝からお参りがあり海に出るわけには行かなくなり控えることになりました。海ではなく神社境内の山から初日の出を拝むこととなったわけです。元旦の天候は名古屋方面では大雪、蒲郡でも雪が少し舞う中を形原神社へ、7時には初日が・・・残念ながら水平線が少し赤らむ程度のことでした。今年も三河湾の初日の出で新年を迎えることができました。

昨年のMCCは体験乗船を企画するなど努力をしたもののレース参加艇は伸び悩みました。一昨年2連覇したベベが得意な風に恵まれずか3連覇はならず、ダンシングビーンズとホーネットが最終レース前で同点1位、楽しみの最終レースが強風で参加できない艇もあり不完全燃焼で終わった感じです。この会報も私が担当し1年続けましたが後継者が見つからず・・・会報のありかたも見直すべきか。

さて、昨年の反省をベースに本年のMCC活動ではやはり本命のレースを盛り上げたい。ラグーナとの共催レースと島周りレースを組み合わせ年間8レース、昨年開催した「クルーザーヨットに興味を持つ人を増やす行事」としての体験乗船、今年も「7月海の日記念」「蒲郡マリンカップレース」「理事長杯レース」に合わせ開催します。マリンカップ・バーベキュー、体験乗船を中心に何とか盛り上げましょう。行事予定は2月28日の役員会で最終決定します。会員皆さんの建設的なご意見、ご協力をお願いします。

会員各艇のご協力の下、役員一同MCCの発展に努力してまいります。最後に会員各艇のご活躍を祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

今年は春日山（形原神社）からの初日の出は残念でしたが



眼下に形原の町並み、形原漁港大橋が  
その先に大島、小島、仏島の浮かぶ三河湾  
すばらしい日の出スポットです。



**MCC海のたよみ1月号MCC海のたよみ1月号MCC海のたよみ1月号**



**参加者も多く、和気藹々  
楽しい年末パーティーでした**



**恒例のビンゴゲーム、リークしてもなかなか・・・  
賞品も沢山いただきました、2次会も楽しみました。**



**MCC海のたよ1月号MCC海のたよ1月号MCC海のたよ1月号**

# MCCレース年間表彰

総合優勝はホーネット、準優勝はダンシングビーンズ



3位レステイヌ、4位ゲッセイ、5位ベベ、6位アルミス、7位スーパーウェブ、8位ランナー、9位ルトリス



10位うらなみ、11位ガメラ



## スモール総合優勝はホーフ

2位バイクガ、3位ハロビー、4位メグエ、5位あや、6位Lウィンディ



MCC海のたより1月号MCC海のたより1月号MCC海のたより1月号



# JSAF 恒例年末パーティー

★★HORNET, DBⅢ★★

★★★2009年JSAF年間総合で上位入賞★★★

恒例の年末パーティーは、12月14日(日)ラグナマリーナを眼下に望むレストラン「ラ・メゾンブランシュ」を貸切りにして関係者、ご家族、カップルなど90名を超える大勢の皆様にご参加を頂いて盛大に行われました。JSAF 外洋東海では2009年の活動全てを「設立50周年記念行事」として企画しており、当日は快晴に恵まれ、鈴木克昌衆議院議員(元蒲郡市長)を始めとする多くの来賓の方々をお迎えし、ヨット談義に花を咲かせパーカッションの演奏、協賛各社からの賞品はジャンケンにも趣向をこらした方法で獲得するなど盛会のうちにお開きとなりました。

I R C部門での年間総合優勝はパラフレニアン、MCCからは、HORNETが2位、DBⅢが3位の上位入賞を果たした。T R S部門の年間総合優勝は若瑞が獲得し、それぞれに多くのトロフィー等が授与され1年間の健闘に多くの拍手が送られた。

中村会長のスピーチの中では、これまで活躍してきた愛艇HORNETを31Ftクラスに小型化するという思いが披瀝されたり、昨年総合優勝を飾ったDBⅢの安田さんからはクルー不足の中で翌年に望む熱い思いが語られた。

また、既にレース公示されている沖縄～東海レース(宜野湾スタート・蒲郡フィニッシュ)については年末現在でPETITEを始め4艇が既にエントリーしており、この内東海から参加する朝鳥、Mondaynightからはレースへの思いが語られ、一方でこれを支える森岡大会実行委員長、丹波徳子名誉顧問からはレースの再会に向けた危機管理に対する情報把握などの対策準備、フィニッシュ側のホストを努めるラグナマリーナヨットクラブ松本会長からはクラブ丸となって大会運営に協力していく決意が述べられ満場の声援が送られた。



## 第二級海上特殊無線技士〔海特2〕養成講習開催のご案内

これまで本船、漁船、プレジャーボートなど船舶相互間の通信・連絡手段がうまく連携されず悲慘な海難事故が発生しました。これを受けて、平成21年10月に電波法が改正され、国際VHF無線局の運用手続等が緩和され安価な無線機が販売されていますが、この運用には資格が必要なことは皆さんご承知のとおりです。

JSAF外洋東海ではこれを機に、国際VHF無線局の更なる普及と現在開局中の各艇にあっては、今回の養成講習により多くの無線従事者を選任していただき、緊急時には複数でより安全に対応できるよう無線局運営の充実を図る目的で実施することとしています。

講習は平成22年2月13・14日(土・日曜日)の2日間、日産マリーナ東海で開催し、募集期限を平成22年1月20日(水)までとしています。人数に余裕があれば当日受付も受講可能とできるように便宜を図りたいと思います。(この講習内容は外洋東海のHPでご確認下さい。)

受講料 39,000円 (JSAF 外洋東海会員は特別価格です。)

是非この機会に免許取得をご検討され下記へご連絡頂ければ幸いです。

( JSAF 外洋東海通信担当 ルートリス・菱田 )

MCC海のたより1月号MCC海のたより1月号MCC海のたより1月号

ご存知ですか 海山ざんまい  
すでにご存知の方も多いかと思いますが、  
便利で有用な機能だと思しますので紹介します。

紹介内容は、株式会社ワムネットサービスのホームページからの一部転写です。

<http://www.wham.jp/whats.html>

**海山ざんまい**  
HAVE A NICE LEISURE!



## <海山ざんまいコンセプト>

「海山ざんまい」は「安全・安心」に貢献したサービスです。しかし、アウトドアでは安全が一番大事ですが「とにかく楽しく遊ぶ」という事も大事だと弊社は考えます。

携帯電話一つで「安心」と「遊び」の両面に貢献できるコンテンツサービスを展開したい！

そのような気持ちで作りに上げたコンテンツが「海山ざんまい」です。

ご利用頂ければ必ずご納得頂けるコンテンツだと思います。アウトドア愛好家の皆様には是非ともご利用頂きたく思います。アウトドアフィールドでは必携コンテンツです。

海山ざんまいとは、海や山でのアウトドア・ロケーションで役立つGPS携帯電話コンテンツです。特にGPS機能を利用したサービスがメインで「緊急通報」や「位置確認」「出発申請」等の機能がご利用頂けます。

また、専用アプリケーションもご用意しておりまして、ナビ機能や位置軌跡を保存する機能などもあわせてご利用頂けます。

「海山ざんまい」は月額課金になりますので、月単位でのご加入が可能です。入会・退会は全て携帯電話上で行なえますので手軽にご利用が可能です。利用料金はドコモ月額315円、au520円、ソフト315円。

### 緊急通報機能

GPS携帯電話の機能により位置を測位し、専用コールセンターへ送信します。コールセンターでは通報者の位置と情報を確認してから通報者に連絡を取り、緊急と確認出来次第、各関係機関（警察、海上保安庁など）へ通報をします。365日24時間のサービスです。

海上でのトラブルでは多くの例として通報場所から潮の流れにより流されて位置がズレてきます。位置がズレたとしてもGPS携帯電話により最新の位置情報をセンター側で把握する事で、救助する際も迅速に向かうことができます。

また、仮に夜間にこのような事が起こると目視だけでの位置確認は到底難しいと思います。

GPS携帯電話があるだけでこの「位置」という情報を伝えられることの強みを感じ取ってください。

### 第三者位置検索機能

「インターネットに繋がったPC」から「海山ざんまい」に加入されている会員の位置を検索できる機能です。

検索をするには検索対象者の「携帯電話番号」「検索パスワード」が必要になります。これらが揃わないと検索できません。（プライバシーの問題）検索結果は「地図」と「緯度経度」で表示されます。また、検索に対する料金ですが、基本的には無料になります。過剰の検索回数になりますと検索回数に沿ったご請求が発生する場合がございます。

### 「登山届・出港届」機能

これから登山する時や船で出港する前などに提出する「登山届・出港届」を携帯電話から申請できるという機能です。海山ざんまい上で、「何人どこへ行き、いつ帰る」という情報を入力します。これにより、弊社コールセンターで、この情報をお預かりします。その後、もし遭難等で本人と連絡が取れない際は弊社のコールセンターで連絡することで、この「登山届・出港届」の情報を照会することが出来ます。その後、救助関係機関へ通報し、この「届け情報」を提出して救助の足がかりにすることが可能となります。

従来の「登山届・出港届」は設置されている所とない所があり、整備されておられません。そういった環境でも「海山ざんまい」を利用すれば確実に「届け」が出せることになります。

アウトドアを楽しむ前に、「登山届・出港届」を提出することは大変大事なことです。

**あなたのアウトドアライフを安全にサポート!**

**GPS携帯電話コンテンツ 海山ざんまい**  
HAVE A NICE LEISURE!

